

アパレルデザイン科学生ブランド展示会 『FPプログラム』一般公開

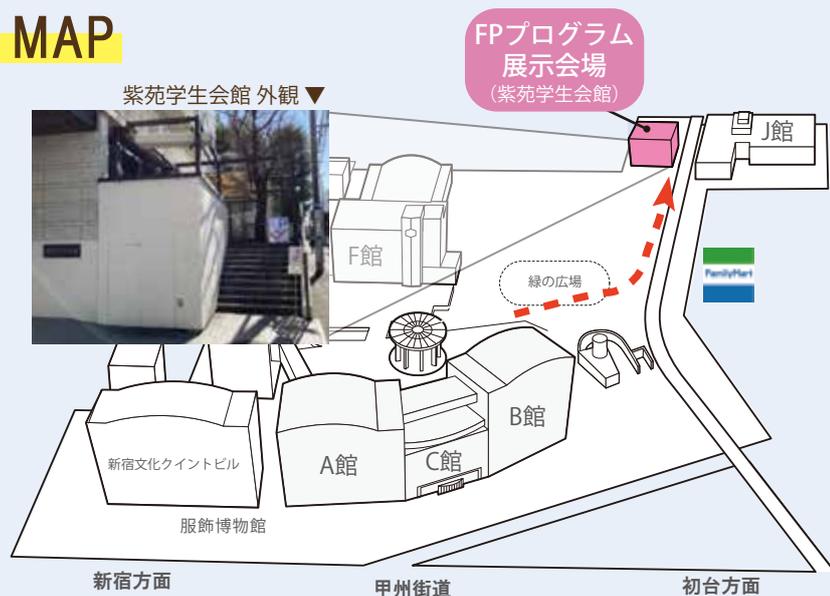
アパレルデザイン科の学生による各ブランドが企画商品構成・サンプル制作までを行い、展示会を開催します。作品・商品観覧はもちろん、出展学生と直接、話ができる機会です。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

日時:2026/1/17(土)
11:00~16:00

会場:文化服装学院
紫苑学生会館

入場無料 / 申込不要

MAP



『FPプログラム』とは

文化服装学院アパレルデザイン科3年の学生がファッションブランドをローンチするまでのプロセスを授業として学びながら、ブランディングや商品企画・制作、PRなどに取り組む、実践的なプログラムとなっています。プログラムの最終形態としてコンペを行い、選ばれたブランドが展示会出展権を得られます。



◀公式サイト・イベント詳細はこちらから



文化服装学院
Bunka Fashion College

『FPプログラム』出展ブランドリスト

順不同



N.V.E.L.(ヌベール)
デザイナー:青木真那 木佐賢綾乃 山本奈々
[日常にクチュールを]
リアルなストリートの空気に、クチュールの技法と日常着が自然に溶け合う、気分も体も軽く“飛べる”服を提案します。コーヒーを片手に犬と歩くニューオーカーの、洗練された日常から着想。移ろいやすい時代の中でも、簡単には手放せない「愛着」をディテールに散りばめ、服を大切に作る文化をもう一度、さりげなく特別で、毎日上質に更新するスタイルがここにあります。
Instagram: @_n.v.e.l_



OUR AERO (アワーエアロ)
デザイナー:金子咲
「現実と幻想、その狭間に存在する新しいリアリティ」
服は、生き方であり態度だ。過去の記憶や感情を否定せず、自分自身の感性で“今”を更新し続けるためのもの。SFやデジタルと身体性が交差する感覚を、生地や構造へと変換し、嘘のないリアリティを纏うためのファッションを提案する。
Instagram: @our_aero



皆川空也
デザイナー:皆川空也
私のブランドは、外面ばかりが評価される時代において、見えない内面こそが人を形づくるという思想から始まる。SNSが感情までも装飾し、均質化された見せるための美が支配する現代に、私は静かに抗いたい。美しさとは本来、整えられた表層ではなく、弱さや矛盾、痛み、意志の揺らぎといった「内に燃えるもの」から生まれると信じている。だからこそ衣服は飾りではなく、内面を外界に翻訳する媒体であるべきだ。外面と内面の境界を曖昧にし、見せないものに価値を置くことで、他者の視線ではなく、自分の核へと回帰させる。私は表層文化に対し、静かで熱い反証を示したい。
Instagram: @minagawa_kuuya



追迪(ミチミチ)
デザイナー:手塚迪
私たちはいつだって完璧じゃない。
踊りだしたいほど機嫌な日も、起きてから眠るまで穏やかで平凡な日も、雨と一緒に流れて消えなくなるような辛い日もある。そんなちぐはぐな毎日と私たちを、いつか、愛することができた。
Instagram: @michi_tezuka



Dopamine
デザイナー:鈴木夏音
誰にも縛られず、ありのままの自分を愛す
あなたの愛も、ファッションを楽しむことも、もっと自由でいいと考える
着るほどに馴染む。もっと自分を好きになれる自分を見失い、自信をなくしがちな現代を生きる20代の女性に向けて、中毒性のある美しさを追求したデザインを提案
Instagram: @dopamine_00



Deadbooy
デザイナー:西脇 駆
Deadbooyは、自分の中にあるトラウマや・違和感・ズレと向き合い、“過去を語り未来を回収する”という思想から生まれたブランド。一見すると醜い、壊れているそんな物たちの中にも、統一感や美しさを見出す独自の視点を核にしている。ジャガード、ニット、ファー、加工デニムなど、異なる素材同士の“ぶつかり合い”をあえてデザインとして昇華。独自に描き下ろすグラフィックと手法で、退廃的なものに新たな生命を与えながら、ストリートに落とすし込んだ唯一無二の世界を築く
Instagram: @iamdeadbooy



HARUNA IKEDA
デザイナー:池田 通葉
-stunning-最上級的美しさ-
個々で見るとシンプルな線と布2つを合わせることによりどんな形にもなる無限大の形シンプルだけど美しい
Instagram: @haruna_ikeda_



Koki Nakamura
デザイナー:中村虹輝
未完成のままの感情や揺らぎに宿る美しさを肯定し、新しい価値へと昇華する。日常に潜む曖昧さや小さなエラー。私たちが過ごしてきた“ほころび”や目を背けてしまいがちな感情を拾い柔らかに構築していく。



YVOW (ワイブイオウ)
デザイナー:橋爪悠真
幼い頃から、アニメに登場する装備や、頭の中で生み出した妄想のギアに強く惹かれていた。けれどそれらは現実には存在せず、周囲の目を気にして、憧れは長いあいだ胸の奥にしまい込まれていた。このブランドは、その“しまい込んだ憧れ”を現実へ引き上げ、触れることで、着ることで、自分を更新できるギアとして具現化する。日常に、空想と現実が交わる瞬間を生み出すためのブランドである。
Instagram: @yvow_



macFarlane(マックファーレン)
デザイナー:マックファーレン七海
私たちは誰しも、心のどこかで“こうりたい”という憧れや理想を抱えて生きている。強く、美しく、自分にしかない輝きを持った存在。けれど、自分とのギャップに、思わず立ち止まってしまうこともある。そのギャップに悩み、苦しむ瞬間は決して悪いことじゃない。むしろ、その苦しみさえも、“理想を諦めていない証”なのだと思う。この服は、そんな理想と現実の間で揺れる心に寄り添い、少しずつでもそのギャップを埋めていくための装いでありたい。隠したくなるような弱さや未完成さも、デザインの中に取り込んで、美しさへと昇華させる。「一」だと思っていた部分が、「十」へと変わるとき、その人本来の“強さ”が立ち現れてくる。
Instagram: @mac_nanami